

報道関係各位

平成 26 年 7 月 31 日

公益財団法人 日本英語検定協会
株式会社 教育測定研究所

2014 年度 第 2 回 実用英語技能検定(英検) 8 月 1 日(金)より申し込み開始

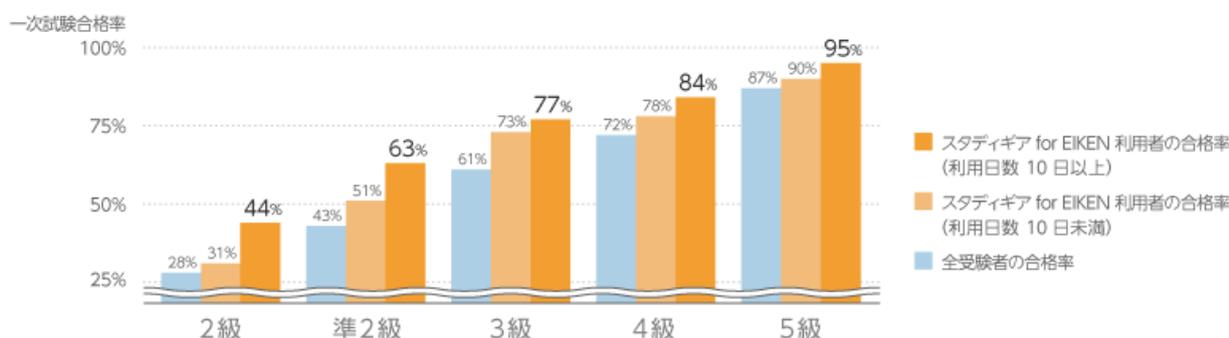
第 1 回検定で合格率向上を達成した、
英検対策ウェブ英語学習プログラム
「スタディギア for EIKEN」(英検 2 級～5 級対象)
ベーシックプラン無料利用の特典を、申込者全員にご提供

公益財団法人 日本英語検定協会(理事長:松川孝一、所在地:東京都新宿区、以下、「英検協会」)は、第 2 回 実用英語技能検定(以下、「英検」)の申し込み開始にあたり、株式会社教育測定研究所(代表取締役社長:高村淳一、所在地:東京都港区、以下、「JIEM」)と共同運営する、英検対策のウェブ英語学習プログラム、「スタディギア for EIKEN」(http://www.ei-navi.jp/user/study_gear 以下、「スタギア」)のベーシックプランを申込者全員に無料でご利用いただくサービスを 8 月 1 日よりご提供させていただきます。

前回、第 1 回の英検実施におきまして、申込者全員に対し、初めて同サービスをご提供いたしました。それにより多数の皆様が「スタギア」をご利用いただいた訳ですが、特に学校や塾など英検を団体で受験された約 17,000 団体のうち、およそ 4 割近い団体が「スタギア」で学習して英検を受験されたことがわかりました。さらに例えば 3 級におきまして、「スタギア」を 10 日未満学習した合格者は、利用していない合格者よりも 12% 合格率が上昇し、10 日以上学習した合格者に至っては、16% も上昇したことが分析結果から判明いたしました(詳細につきましては下記のグラフをご参照願います)。

スタディギア for EIKEN 利用者 VS 全受験者合格率

(2014 年度第 1 回英検一次試験データ)



このような良い結果を受けまして、第 2 回におきましても、「スタギア」ベーシックプランを、英検対策用の学習教材として受験者すべてにご提供させていただくことで皆様の英語学習のご支援をさせていただこうと同サービス提供の継続を決定いたしました。詳細につきましては http://www.eiken.or.jp/studygear_basic/ をご高覧願います。

「スタディア」は、英検協会と JIEM が共同開発し、英検 2 級から 5 級の一次試験(筆記・リスニング)に必要なすべての学習項目を含む「オールインワン」のウェブ学習プログラムです。一人ひとり異なる英語力・学習スタイル・学習期間などをもとに、最新システムにより、学習者ごとの最適な学習プランを作成し、そのプランどおりに英熟語、文法、リスニング、リーディングなどの学習を進めるだけで、学習者は必要なスキルが自然と身につきます。また、1回の学習単位は 5 分程度からと短く、低年齢の子供たちでも自分のペースで無理なく学習いただけます。

さらに、先月 6 月には、その機能を拡張させ、面接形式の英検の二次試験(2 級/準 2 級/3 級)の対策もおこなえるようにいたしました。実際の二次試験さながら、本番どおりの進行で、面接官による質問音声が発問ごとに流れ、学習者は、その都度、英語で口答していきます。自身のスピーキングは録音でき、一通りの質問が終了した後、「学習履歴」のページを開くと、模範解答の音声と自身の解答を聞き比べることができます。

以上、英検協会と JIEM は、教育の情報化の重要性を認識し、ICT 関連基盤の拡大を図り、こうした「測定(検定)⇒診断⇒学習」を一体とする様々なサービス提供を今後とも積極的に推進してまいります。それにより、検定はもとより、全国の一人でも多くの英語学習者のさらなる英語能力の向上に貢献してまいります。

「スタディア for EIKEN」 http://www.ei-navi.jp/user/study_gear



■公益財団法人 日本英語検定協会について

公益財団法人 日本英語検定協会は、「実用英語の普及と向上」を目的に 1963 年に設立されました。以来、“英検”の名称で親しまれている実用英語技能検定の実施・運営のほか、児童向けの「児童英検」やビジネスパーソン向け英語能力テスト「BULATS(ブラッツ)」、留学・海外移住のための英語運用能力試験である「IELTS(アイエルツ)」、さらには英語教育に関する優秀な研究企画に助成金を交付する「英検研究助成金」制度など、実用英語の普及・向上に向けた様々な取り組みを展開しております。2012 年 4 月、内閣府からの認定書交付を受けて正式な団体名称を「公益財団法人日本英語検定協会」に改めています。

英検協会ウェブサイト：<http://www.eiken.or.jp/>

■株式会社教育測定研究所について

教育測定研究所は「教育分野における正しい教育測定技術(テストング)の研究および、その成果である正しいテスト法の流布・流通を通して、効果的な教育の実践、ひいては個人の能力の発展に寄与すること」を理念として、2001 年に設立されました。世界 6 拠点(日本、シンガポール、インド、中国、香港、フィリピン)で国際機関や行政・企業・大学に対して、CASEC(キャセック)をはじめとする自社開発のテストやラーニングサービスの提供のみならず、様々なテストの開発・分析・コンサルティング・オペレーションサービスを展開しています。

JIEM ウェブサイト：<http://www.jiem.co.jp/>



＜本件の問い合わせ先＞

公益財団法人 日本英語検定協会 広報マーケティング室
皆川 英明

TEL:03-3266-6840 FAX:03-3266-6570

株式会社教育測定研究所 e-Testing/e-Learning 事業部 マーケティング部
大場 誠士

TEL:03-5775-9075 FAX:03-5775-9088